

# 事例 2

## (適切な事例・3歳未満)

### 〔解説〕

3歳未満の幼児であるが、「養護の区分」では(5)低酸素血症のため継続的医療を要するもの(1級相当)で、これを裏付ける客観的所見が「著しい発育障害」「心音・心雑音の異常」「多呼吸又は呼吸困難」「運動制限」「チアノーゼ」「心胸比58%」「肺血流量減」「心室負荷像」「心房負荷像」の9項目(6項目以上 1級)が認められることから、1級の判定は適当である。

なお、心内修復術によって将来的に障害程度の変化が予想される場合は、術後に再認定することが適当である。

身体障害者診断書・意見書( <b>心臓機能</b> 障害用 ) <b>18歳未満用</b>	
総括表	
氏名 <b>〇〇〇〇</b>	平成 <b>30</b> 年 <b>11</b> 月 <b>3</b> 日生 <b>男</b> 女
住所 <b>〇〇〇〇〇〇〇〇</b>	
① 障害名(部位を明記) <b>心臓機能障害</b>	
② 原因となった疾病・外傷名 <b>両大血管右室起始症</b> 外傷・自然災害・疾病 <b>先天性</b> ・その他( )	
② 疾病・外傷発生年月日 <b>平成30年11月3日</b>	
③ 参考となる経過・現症(画像診断及び検査所見を含む。) <b>生後、3か月チアノーゼから先天性疾患の診断をうけた。漸次チアノーゼは増強し、啼泣、哺乳などにより呼吸困難が出現した。令和2年4月30日ブラロック手術を施行した。</b> <p style="text-align: right;">障害固定又は障害確定(推定) <b>令和3年 3月 25日</b></p>	
⑤ 総合所見(再認定の項目も記入) <b>重症先天性疾患による低酸素血症を認む。 心内修復術をしない限り上記症状は存続する。</b> [将来再認定 <b>要</b> <b>軽度化</b> ・ <b>重度化</b> )・不要] [再認定の時期 1年後・ <b>3年後</b> ・5年後]	
⑥ その他参考となる合併症状 上記のとおり診断する。併せて以下の意見を付す。 <b>令和3年 4月 1日</b> 病院又は診療所の名称 <b>〇〇病院</b> 電話 <b>〇〇(〇〇)〇〇〇〇</b> 所在地 <b>〇〇〇〇〇〇〇〇</b> 診療担当科名 <b>〇〇科</b> 医師氏名 <b>〇〇〇〇</b> <b>印</b>	
身体障害者福祉法第15条第3項の意見	
障害の程度は、身体障害者福祉法別表に掲げる障害に <b>・該当する。</b> ・該当しない。	障害程度等級についての参考意見  <b>1</b> 級相当
留意事項 障害区分や等級決定のため、東京都心身障害者福祉センターから改めて問い合わせる場合があります。	

第8号様式(第3条関係)

心臓の機能障害の状況及び所見(18歳未満用)

(該当するものを○で囲むこと。)

1 臨床所見

- ア 著しい発育障害  (有)・無
- イ 心音・心雑音の異常  (有)・無
- ウ 多呼吸又は呼吸困難  (有)・無
- エ 運動制限  (有)・無
- オ チアノーゼ  (有)・無
- カ 肝腫大 (有)  (無)
- キ 浮腫 (有)  (無)

2 検査所見

(1) 胸部エックス線所見 ( 令和3年3月22日 )



右側大動脈弓

心胸比 58%

- ア 心胸比0.56以上  (有)・無
- イ 肺血流量増又は減  (有)・無
- ウ 肺静脈うっ血像 (有)  (無)

(2) 心電図所見

- ア 心室負荷像  (有)  (右室) 左室、両室)・無]
- イ 心房負荷像  (有)  (右房) 左房、両房)・無]
- ウ 病的な不整脈 [種類 ] (有)  (無)
- エ 心筋障害像 [所見 ] (有)  (無)

(3) 心エコー図、冠動脈造影所見(令和2年4月12日)

- ア 冠動脈の狭窄又は閉塞 (有)・無
- イ 冠動脈瘤又は拡張 (有)・無
- ウ その他 **両大血管右室起始、肺動脈狭窄、心室中隔欠損**

3 養護の区分

- (1) 6箇月から1年ごとの観察
- (2) 1箇月から3箇月ごとの観察
- (3) 症状に応じて要治療
- (4) 継続的要治療
- (5)  重い心不全、低酸素血症、アダムス・ストークス発作又は狭心症発作で継続的医療を要するもの

(注) 養護の区分と等級の関係は次のとおりに作られているものである。

- (1) ……………非該当
- (2)、(3) …… 4級相当
- (4) …………… 3級相当
- (5) …………… 1級相当

- 4 ペースメーカー (有 年 月 日・無)  
人工弁移植、弁置換 (有 年 月 日・無)  
体内植え込み型除細動器 (有 年 月 日・無)

5 その他の手術の状況

- ア 手術の種類 (ブラロック手術 )  
イ 手術年月日 (令和2年 4月30日 実施済 ・ 予定 )